

水土里レポート

投稿月日	令和 3 年 7 月 9 日
タイトル	5年生になると田植えが出来る♪♪楽しみ～
水土里レポーター名	水土里ネットうらかわ 西 利明

令和3年6月7日の午前には浦河町立浦河東部小学校5年生12人が、午後からは浦河町立荻伏小学校5年生14人が田植えを体験しました。コロナ感染防止対策として午前と午後に分けての実施です。

子供達に水田を提供し田植えの指導をしてくれたのは、水土里ネットうらかわ組合員の島田穰さんです。これから秋まで5年生児童は4アールの水田を学びの場とした総合学習の時間で米作り体験をします。



田植えのコツを伝授された児童は、はだしで水田へ。初めてのドロの感触に反応は様々。

女子児童が「うわ～気持ちわり～」

農家のお母さんは「最初気持ち悪いけど、行くうち(田植えをして行くうちに)気持ち良くなるから！」



↑ 田植えを終えたあとは島田さんを講師に青空教室

「腰が痛かったけど面白かった!」、「泥が気持ちいい〜」、「転びそう」、「お米を食べるのが楽しみ」と、児童たちが笑顔で感想を話していました。STV 札幌テレビのカメラも入り、ニュース番組で放送されました。

水土里ネットうらかわの佐々木理事長をはじめ、北海道日高振興局や浦河町役場の皆さんも応援に駆けつけてくれました。植えた苗は「ななつぼし」、北海道の人気品種です。